

道の駅 たかはた 駅長 近野忠継氏



道の駅たかはた 経過・推移・課題

1 登録数推移
 ・全国 1993年(制度化初年度) 103駅 2020年 1,180駅
 ・山形県2000年(高島開場) 13駅 2020年 23駅

2 たかはた実績等経緯(年間)

注: 入場者数は平成24年度までは、売店、レストランは委託先という事で集計無。道の駅全体として把握するため25年度より集計。

・2000年・開場時
 入場者数 32,281人(案内所) 売上 売店(物産品)16,463千円
 売店(農産物)6,263千円 レストラン14,806千円合計37,532千円
 ・2018年
 115,472人(案内所)+85,621人(売店、レストラン)=201,093人
 売上 売店(物産品)61,491千円 売店(農産物)46,285千円
 レストラン 20,380千円 合計128,157千円

3 道の駅設置の目的

●発足当初 国交省登録基準
 ドライバーの休息施設として24時間利用出来る駐車場、トイレ、電話機の設置 休息施設、情報案内所、飲食を提供。

●現在 上記に加えて、設置市町村の情報発信(町内施設・観光地・物産・農産品等) 収益の確保(運営の安定化)、防災施設、災害時の緊急避難場所

●課題
 多くの道の駅が当初目的からの逸脱 販売が第一の目的となっている(ドライブイン化)

4 目的達成に向けての経緯

●集客
 ・単独イベント実施 年4回
 ・展示会 年20団体個人前後の作品展示(町民との連携)
 ●収益(地場産品の発信)
 ・農産物直売所需要の拡大による販売品の拡充と確保(会員確保、計画生産推進)
 ・町内商工業品の販売

●情報収集、情勢分析、広域連携、
 ・関係各団体との連携強化(単独観光客誘致→広域誘致が効果大)
 ・道の駅連絡会(全国、東北、山形県)総会 各年1回
 山形県 設置者(市町村)との協働会議 年2~3回
 山形県駅長会(2017設立)会議 年3回~5回
 置賜地区 おしよしな駅長会(2019年設立)会議 年6回

5 今後に向けての課題

●施設
 ・設備の老朽化 ・国、県等々からの新設要望への対応
 ●来町に向けての誘致活動
 ◆他地区
 ・東北、山形県、置賜地区との広域誘致活動の拡大。
 ◆高島町 道の駅20万人以上の来場者の誘導→もったいない
 ・町内観光施設、観光地管轄団体等々との連携事業の推進
 ・道の駅に近接する施設や環境を所轄する団体個人との連携
 ・デジタル化誘致の取組(スマートフォン、PC) ・冬期間誘致
 ●防災関連施設としての対応

・災害発生時の緊急避難施設として確立
 6 会員の皆様へ

ロータリークラブ会員の皆様におかれては、町内での様々な活動にご尽力を頂いておりますが、町内の観光誘致=産業発展のため、道の駅たかはた周辺の自然や施設、環境の整備等にもご助力をお願いいたしたく思います。今期コロナ禍で誘致活動が制限される中で役場商工観光課が対策を講じながら観光施設や遺跡、自然をめぐるスマホスタンプラリーを現在も実施しています。月毎アンケート結果を集約するとどこに魅力を感じているかが実態として浮かび上がってきました。上位 1位・瓜破石庭公園、2位・旧高島駅、3位・安久津八幡神社 これらの一帯は今まで所轄の違いにより個別に誘客活動をしてきたところでした。

歴史公園・安久津八幡神社三重塔・瓜破石庭公園・道の駅たかはたを一体とする誘致活動が求められていると思います。是非、活動活性化に向けてご助言、ご助力をお願いいたします。

概要

◇ 位置

「道の駅たかはた」がある安久津地域は、県南県立自然公園に入っており、高速道路へのアクセス路として平成9年に国道113号二井宿道路が開通するなど景観や地理的にも恵まれた環境にあります。置賜で唯一の層塔である「安久津八幡神社三重の塔」があることで知られており、まほろばの里高島を象徴するエリアとして、自然と歴史を大切にしまちづくりの中核となっている地域です。

町は周辺一帯を歴史文化の体験学習ゾーンとして歴史公園の整備を年次計画により進め、古の里歴史公園として平成9年に全体が完成しました。

◇ 事業経過

高島の自然や歴史、文化などに直にふれてもらうため、平成10年度・11年度の2カ年にわたって環境庁(現環境省)の補助による「高島ふるさと自然のみち」事業を進め、体験コースを整備してきました。

平成11年度は、同じ環境庁補助事業を活用し、体験コースを利用して散策する人々がコースの学習などの準備、休憩所等の拠点施設である「ウォーキングセンター」を整備。併せて広域観光や道路情報の案内、サイクリング、ドライバーのための休憩施設、食事の提供、地域特産物の販売などを通じながら高島町の情報発信機能をもった「総合観光案内施設」をウォーキングセンターに併設して高島町の陸の玄関として整備しました。

平成12年度には、県内14番目の「道の駅」として建設省(現国土交通省)より登録を受けました。登録名は「道の駅たかはた」。

《出席報告》

会員数 43名 出席者数 21名 出席率 48.84%
 前回修正43名 出席者数 30名 出席率 69.77%
 皆川会員が一定期間出席免除のため43名にて

《メーカーアップ》

長谷川春海 君・高橋 正人 君・黒澤 嘉徳 君
 高橋 雅明 君・相田日出夫 君・金子 良弘 君



ロータリーは機会の扉を開く

WEEKLY REPORT

会長 若林 智次 幹事 金子 良弘 例会 毎週木曜日 12:30~13:30 旅館 エビスヤ

<http://takahata-rc.net> 事務局 山形県高島町大字高島911-2/2F tel 0238-52-5440・fax 0238-52-5444

本日の例会 [2544 th] 2020. 11. 12

東海トリム株式会社
 取締役 会長 山口 伸浩 氏

前回の例会 [2543 th] 2020. 11. 5

道の駅 たかはた
 駅長 近野忠継 氏

- ・点鐘12時30分 若林 智次 会長
- ・国 歌 君 が 代
- ・ロータリーソング 奉 仕 の 理 想
- ・ソングリーダー 加藤 由香里 君
- ・S A A 土屋 衛 君

会長あいさつ

若林 智次 会長

皆様こんにちは。先週は例会がお休みでしたので二週間ぶりの例会となります。

初めに今週のお客様をご紹介します。道の駅たかはた 駅長 近野忠継様です。後程スピーチをよろしく願います。

本日当クラブにメークしていただきました、米沢上杉ロータリークラブの菊池照雄君と小田切政裕君です。皆様にお知らせが有るとの事で、後程PRをお願いいたします。

11月3日に高島町合同式典が「文化ホールまほら」で行われ、当クラブの関係者では高島町の功労者表彰で鈴木征治会員が、感謝状贈呈は松風会まほらば荘災害協力が受賞いたしました。

鈴木征治会員は「浜田広介記念館を通して町の児童文化の振興に寄与すると共に、国内外における多方面の活躍により善意の精神の普及に尽力された」事で受賞いたしました。

松風会は、「避難訓練に積極的に参加し、施設関係者、警察消防関係者はもとより隣接地域とも連携強化を図り、災害に強い地域づくりに貢献されている」という事でした。受賞誠におめでとうございます。これからも高島町そしてクラブの為にもご尽力をお願い致します。

最後になりますが、日々寒さが厳しくなっていますので体調にお気付けてお過ごしください。

《会長の時間》

福島悟君にポール・ハリスフェローバッチを贈呈。



《幹事報告》

金子 良弘 幹事

・11月のロータリーレート=1ドル; 104円

スマイルBOX

会員誕生

後藤康太郎 君・桑島 周士 君
 高橋 雅明 君

結婚祝い

鈴木 征治 君・小平 和広 君

・町より児童文化功労者として表彰されました。

鈴木 征治 君

・近野駅長には本日のご講話宜しく
 お願い致します。

高橋 正人 君

・鈴木先生受賞おめでとうございます。
 お二方にはメイク有り難うございます。

若林 智次 君

・松茸を採ることが出来ました。
 来年も採れることを願って。

小平 和広 君

《来訪ロータリアン》

米沢上杉RCより
 小田切正裕君・
 菊池照雄君が来訪
 GOTOキャンペーン
 について話された。



今回の例会 [2545 th] 2020. 11. 19

移動例会

蕎麦例会 手打ちそば 伊澤